



至誠の泉

甲斐市立双葉中学校
学校だより
発行 校長 輿石 信
令和5年度 第6号
2023. 7. 21

1学期お疲れ様、そしてありがとうございました。

連日の猛暑の中、子供たちは暑さに負けず、1学期のまとめの集会や学年レク、部活動、誠樹祭の準備等に汗を流しています。また、保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、授業参観、PTA総会、学年部会、親子ふれあい広場、三者懇談等のために、学校に足をお運びいただき、ありがとうございました。

4月6日の始業式から始まった一学期も今日で最終日となりました。子供たちを預かる立場として、大きな怪我や事故もなく72日間を終えることができ、率直にほっとしているところです。

今学期を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症が5月8日を以て5類感染症へ移行したことで、学校現場においては、教育活動の継続を前提とした上で感染拡大を防止していくため、感染状況に応じた対策を講じていくこととなり、平時は、マスクの着用や検温は求めず、換気・手洗い・咳エチケットを徹底していく対応へと変わってきています。学校生活での子供たちの行動制限は解除されつつあり、笑顔や笑い声が教室やグラウンドに戻ってきています。その一方で、大半の生徒がマスクを着用して過ごす状況にあり、長期間にわたるコロナ生活の影響が色濃く残っていることを感じます。

1年生は、初めての中学校生活で、教科担任制、部活動、中間・期末テスト等、新しいこと尽くめで、気疲れ、人疲れをすることも多く、また、新しい仲間とうまく人間関係ができるかなど不安も大きかったと思います。しかし最近は、学校生活に慣れ、落ち着いて過ごしている様子が授業や諸活動から感じられます。双葉中の制服やジャージが体になじみ、「双中のかけがえのない一員」になりました。



(6/24 親子ふれあい広場・授業参観)

2年生は、中学校での初めてのクラス替えがあり、新しい担任の先生や友だちとの出会いがありました。中堅学年として、「双中のリーダー候補」として、求められることが多くなる立場となりました。6月の中巨摩総体では、3年生に混じりチームの主軸として活躍する姿やベンチから声援を送り3年生を支える姿がありました。頼もしい限りです。2学期には誠樹祭や部活動の新人大会があります。昨年度の経験を生かし、一人一人が成長を感じられる取組をしてください。期待しています。

3年生は、最高学年、「双中のリーダー」として、名実ともに、学校の「顔」となりました。中巨摩総体では、各会場で3年生の頑張っている姿をたくさん見る事ができました。3年生の頑張る姿、その「背中」は1、2年生に大切なものを残しています。県総体に向け、悔いの残らない戦いをしてきてください。心から応援しています。また、誠樹祭の準備も始まっていますが、双葉中史上最高の思い出に残る誠樹祭になるよう、1、2年生を引っ張っていきましょう。3年生のリーダーシップに大いに期待しています。

さて、明日から33日間の夏休みが始まります。子供たちには、今日の終業式の中で二つのお願いをしました。一つは、心身共に「健康な夏休み」を送ることです。9月14・15日には誠樹祭が予定されているため、2学期が始まると学園祭の取組が本格化します。体力的にも精神的にも、非常に忙しい毎日となります。ここを乗り切って、達成感や充実感を味わうためには、夏休み中の規則正しくバランスのとれた生活が必要です。ぜひ、保護者の方からもお子様へ指導をお願いします。

二つ目は、夏休みだからこそその挑戦「夏チャレ」をすることです。本が好きな人は「夏休み中に本を20冊読む」とか、体を動かすことが好きな人は「毎日、5キロ走る」とか、楽器が好きな人は「大好きな曲を一曲演奏できるようにする」など、何でもかまいません。新しい挑戦が、その人の新しい魅力や可能性を開いていくと思います。ぜひ、家庭でも「夏チャレ」について話題にしてみてください。



(7/18 誠樹祭の壁画制作に取り組む3年生)

最後に、1学期間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。休みに入りますが、何かありましたら、遠慮なく学校にご連絡・ご相談ください。2学期もよろしくお願ひします。